

# 令和 1 年度事業評価シート

No.1

PLAN(計画)

自己評価

事務事業番号	28
--------	----

事業区分	施設等維持管理事業	事務事業評価の履歴					
事務事業名	交通安全対策事業						
予算科目	8 款	2 項	4 目				
予算事業名	交通安全対策特別交付金事業費						
総合計画での位置づけ	便利な都市環境をつくる						
担当課	都市整備課	担当課長	井上 英貴				
事業担当者	河邊 昂士	一次評価者	安川 和滋				
事業の性格	自治事務						
法令根拠等	-						
事業の対象	町道利用者						
事業の目的	町の管理する道路は場所によって形状・環境が様々であり、利用者も車両や歩行者、自転車等様々であるため、明暗・高低差・通行スピード等により危険が生じるケースがある。本事業は町が街路灯や防護柵、区画線等の交通安全施設を整備・維持管理することにより、それらの危険を防止もしくは解消し、道路利用者の安全を図ることを目的である。						
実施期間	開始年度	平成	26	年度から			
	終了年度	令和		年度まで			
事業の内容	街路灯・防護柵・区画線等の交通安全施設の整備・維持管理						
目的達成の指標	当該年度において苦情・要望書の出された要望に対する解決件数						
	区分	年度	単位	30 年度	1 年度	2 年度	3年度
	目標	件		15	15		
実績	件		23	27			
指標設定の考え方	本事業は建設工務係所掌業務の中でも、住民からの要望に基づき実施する性格が強い事業である。そのため、苦情・要望書で出される対象案件(年度間平均20件程度)のうち、実施を決定したものに対して何件解決できたかを目標達成指標とする。						
事業遂行時懸案事項等	道路照明・防犯灯については施設の老朽化に伴うLED化が増加している。通学路や未就学児集団移動経路の安全対策については、関係者が集まる校区安全対策委員会で集約される要望が増え、事業が拡大化していく。						
事業実施時懸案事項対応等	道路照明・防犯灯については順次LED化を進め対応していく。通学路等については、通学路安全推進会議を開催し、警察や福岡県および担当部署と協議しながら緊急性や安全性を考慮し、優先順位をつけ順次対応していく。						

# PLAN(計画)

## 事務量及び財政内訳

町民一人当たり負担額 1,267 円  
 ※負担額には国費・県費は含まれていません。(千円)

項 目		30 年度予算	1 年度予算	2 年度予算	3 年度予算
事務量	① 人工数	0.36	0.36	0.36	0.36
	② 人件費単価	7,350	7,555	7,137	7,137
	③ 補助事業人件費				
	人件費(①×②-③)	2,646	2,719	2,569	2,569
事業費	直接事業費	32,353	8,635	9,304	10,000
	人件費	2,646	2,719	2,569	2,569
	合 計	34,999	11,354	11,873	12,569
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他	9,900	1,300	1,300	
	一般財源	25,099	10,054	10,573	12,569
	合 計	34,999	11,354	11,873	12,569

## 事業費計画

(千円)

区分/年度	30 年度	1 年度	2 年度	3 年度	4 年度
目 標	32,353	8,635	9,304	10,000	10,000
実 績	32,353	11,464			

## 事業活動の実績(活動指標)

※ 上段には目標値を、下段には実績値をそれぞれ記入してください。

項目	単位	30 年度	1 年度	2 年度	3 年度
街路灯・防護柵・区画線整備 工事	件	2	1	2	2
街路灯・防護柵・区画線修繕	件	20	15	15	15
		27	23		

# DO(実施)

## 事務量及び財政内訳

町民一人当たり負担額 1,561 円  
 ※負担額には国費・県費は含まれていません。(千円)

項 目		30 年度決算	1 年度予算	1 年度決算
事務量	① 人工数	0.36	0.36	0.32
	② 人件費単価	7,187	7,555	7,891
	③ 補助事業人件費		0	
	人件費(①×②-③)	2,587	2,719	2,525
事業費	直接事業費	32,353	8,635	11,464
	人件費	2,587	2,719	2,525
	合 計	34,940	11,354	13,989
財源内訳	国庫支出金		0	
	県支出金		0	
	地方債		0	
	その他	9,900	1,300	1,100
	一般財源	25,040	10,054	12,889
	合 計	34,940	11,354	13,989

## 実施備忘録

自己評価	評価者	河邊 昂士
------	-----	-------

5段階評価で評点を付けます。  
5 大 ←→ 小 1 ↓

1. そもそも必要な事業か？	評点	判定
<input checked="" type="checkbox"/> 町民のニーズが高い。ニーズが増加傾向である。	5	A
<input checked="" type="checkbox"/> 緊急性が高く、即時に実施しなければならない。	5	
<input checked="" type="checkbox"/> 実施しなければ町民生活に及ぼす影響が大きい。	5	
<input checked="" type="checkbox"/> 町民生活や町のイメージアップの向上に寄与する。	5	
2. 町が実施する必要があるか？		
<input checked="" type="checkbox"/> 町が実施主体となることが法令等により定められている ※該当する場合は左の口にチェックしてください。	5	A
<input checked="" type="checkbox"/> 公権力行使、あるいは政策判断を伴い、民間等では実施できない。		
<input checked="" type="checkbox"/> 民間等や国・県で実施するよりも効果的である。		
<input checked="" type="checkbox"/> 民間等あるいは国や県で類似事業を実施していない。		
3. 実施内容は適切か？		
①有効性		
<input checked="" type="checkbox"/> 久山町総合計画基本計画の将来計画を実現するために有効な事業である。	5	A
<input checked="" type="checkbox"/> 事業の手法・活動内容は適切である。	5	
<input checked="" type="checkbox"/> 事業の成果達成状況や進捗状況は順調である。	5	
②効率性		
<input checked="" type="checkbox"/> 事業費に見合った成果を上げている。	5	A
<input checked="" type="checkbox"/> 外部委託等(指定管理者を含む)による効率化が図られている。	5	
<input checked="" type="checkbox"/> 実施方法の工夫により効果を維持しながらコスト削減を図っている。	5	
③公平性・透明性		
<input checked="" type="checkbox"/> 受益者負担について課題はない。(または、受益者負担を求めることが適当でない。)	5	A
<input checked="" type="checkbox"/> 事業費に占める一般財源の額は妥当である。	5	
<input checked="" type="checkbox"/> ホームページや広報を活用し、積極的に情報を公開している。	3	

今後の方向性
<input checked="" type="checkbox"/> A重点化
<input type="checkbox"/> B現状のまま維持
<input type="checkbox"/> C見直し
<input type="checkbox"/> D廃止
<input type="checkbox"/> E事業完了



見直しの具体的内容
<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫
<input type="checkbox"/> 事業の効率化
<input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化
<input type="checkbox"/> 事業縮小
<input type="checkbox"/> その他

4. 自己評価の理由(必要性、有効性、効率性、公平性・透明性の観点から)

本事業は物理的施工により道路利用者の安全を直接図る事業であり、対象の殆どは町が維持管理する町道であるため、事業そのものの必要性・町による実施の必要性ともに非常に高い。  
 町民の要望に基づき、現場に最も適切な施工方法を検討した上で事業に当たっているため、有効性・効率性ともに高い。  
 交通安全施設は住民だけでなく通過交通の利用があること、本年度の事業に補助事業等の対象がないこと、周知にあたっては、紙媒体やウェブより有効な利害関係人への具体的説明を心掛けて施工を進めることができたため、公平性・透明性においても高いと評価した。

5. 成果実績の評価(今後の方向性等について具体的に)と課題認識

本事業は、公共施設の中でも町民生活に最も密着した生活道路・通学路の安全対策であることから、地域や学校、そして町民からのニーズは、とても強いものがある。近年では通学路に関することは非常に関心が高く、今後はより要望が増えるのではないかと懸念している。今後も予算確保も含め、要望に応えられる様に、適切な対応を行っていきたいと考えている。

# CHECK(評価)

自己評価を基に基本施策の進捗状況と照らし合わせて評価を行う。

一次評価	評価者	安川 和滋
------	-----	-------

5段階評価で評点を付けます。  
5 大 ←→ 小 1 ↓

項目	評点	判定
1. そもそも必要な事業か？		
<input checked="" type="checkbox"/> 町民のニーズが高い。ニーズが増加傾向である。	5	A
<input checked="" type="checkbox"/> 緊急性が高く、即時に実施しなければならない。	5	
<input checked="" type="checkbox"/> 実施しなければ町民生活に及ぼす影響が大きい。	5	
<input checked="" type="checkbox"/> 町民生活や町のイメージアップの向上に寄与する。	5	
2. 町が実施する必要があるか？		
<input checked="" type="checkbox"/> 町が実施主体となることが法令等により定められている ※該当する場合は左の口にチェックしてください。		A
<input checked="" type="checkbox"/> 公権力行使、あるいは政策判断を伴い、民間等では実施できない。	5	
<input checked="" type="checkbox"/> 民間等や国・県で実施するよりも効果的である。	5	
<input checked="" type="checkbox"/> 民間等あるいは国や県で類似事業を実施していない。	5	
3. 実施内容は適切か？		
①有効性		A
<input checked="" type="checkbox"/> 久山町総合計画基本計画の将来計画を実現するために有効な事業である。	5	
<input checked="" type="checkbox"/> 事業の手法・活動内容は適切である。	5	
<input checked="" type="checkbox"/> 事業の成果達成状況や進捗状況は順調である。	5	
②効率性		A
<input checked="" type="checkbox"/> 事業費に見合った成果を上げている。	5	
<input checked="" type="checkbox"/> 外部委託等(指定管理者を含む)による効率化が図られている。	5	
<input checked="" type="checkbox"/> 実施方法の工夫により効果を維持しながらコスト削減を図っている。	5	
③公平性・透明性		A
<input checked="" type="checkbox"/> 受益者負担について課題はない。(または、受益者負担を求めることが適当でない。)	5	
<input checked="" type="checkbox"/> 事業費に占める一般財源の額は妥当である。	5	
<input checked="" type="checkbox"/> ホームページや広報を活用し、積極的に情報を公開している。	3	

今後の方向性
<input checked="" type="checkbox"/> A重点化
<input type="checkbox"/> B現状のまま維持
<input type="checkbox"/> C見直し
<input type="checkbox"/> D廃止
<input type="checkbox"/> E事業完了

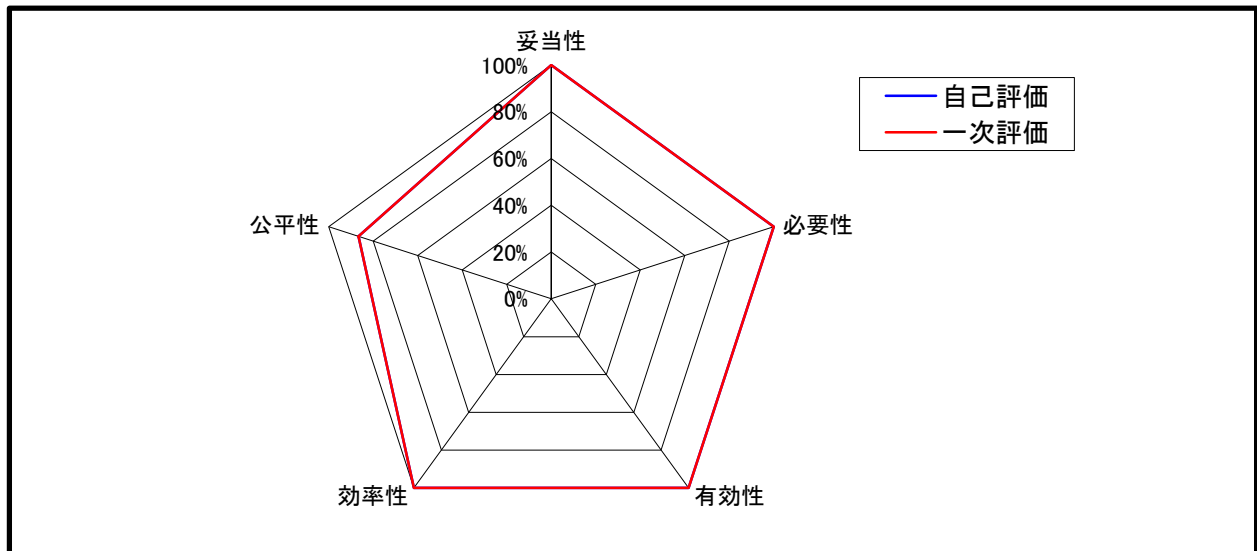


見直しの具体的内容
<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫
<input type="checkbox"/> 事業の効率化
<input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化
<input type="checkbox"/> 事業縮小
<input type="checkbox"/> その他

一次評価の理由(今後の方向性等について具体的に)

交通安全対策は、道路を管理している公共施設管理者にとっては、大切な責務である。道路は、周辺住民にとっては身近な生活道路である一方、移動の際の通過経路としても利用されている。全国的に悲惨な交通事故が起こっている実情からしても、今後は、重点的に実施していくことが望まれる。

自己評価・一次評価の傾向



二次評価	評価者	井上 英貴
------	-----	-------

- 一次評価結果により、以下の点について良好と評価し、更なる事業推進を進める。

- 一次評価結果のとおり事業継続と判断する。

交通事故を施設を改良することにより防止するためにも重要な事業である。

- 一次評価結果のとおり事業継続と判断するが、以下の課題を新たに追加する。

- 一次評価は以下の点で問題がある又は判断されるため、一次評価の見直しを求める。



一次評価をやり直し、  
月 日  
までに事務局へ提出すること。

- 住民サービスに直結する主要事業のため、評価そのものを外部評価委員会に諮ることとする。

- 一次評価結果のとおり事業縮小と判断し、外部評価委員会に諮ることとする。



外部評価委員会で評価する。  
月 日  
開催予定

- 一次評価結果のとおり事業廃止と判断し、外部評価委員会に諮ることとする。

評価終了  
 外部評価へ

外部評価

今後の方向性
<input type="checkbox"/> A重点化
<input type="checkbox"/> B現状のまま維持
<input type="checkbox"/> C見直し
<input type="checkbox"/> D廃止
<input type="checkbox"/> E事業完了



見直しの具体的内容
<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫
<input type="checkbox"/> 事業の効率化
<input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化
<input type="checkbox"/> 事業縮小
<input type="checkbox"/> その他

評価	

外部評価委員の意見

--

経営者会議

経営者評価	
-------	--

今後の方向性
<input type="checkbox"/> A重点化
<input type="checkbox"/> B現状のまま維持
<input type="checkbox"/> C見直し
<input type="checkbox"/> D廃止
<input type="checkbox"/> E事業完了



見直しの具体的内容
<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫
<input type="checkbox"/> 事業の効率化
<input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化
<input type="checkbox"/> 事業縮小
<input type="checkbox"/> その他

評価	

経営者会議の評価

--

令和 3 年度予算要求事項(今後の取り組み)

--